

各 位

会 社 名 株式会社ガーラ
 代 表 者 代表取締役グループ CEO 菊川 暁
 (コード番号 4777 JASDAQ)
 問 合 せ 先 グループ戦略部 部長 ジョーシ・ガブリエレ
 (TEL 03-5778-0321 (代表))

平成 29 年 3 月期業績と前期実績値との差異 及び特別損失の発生に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期の通期(連結・個別)業績について前連結会計年度の実績値と比較して差異が生じましたので、お知らせいたします。

なお、当社は平成 29 年 3 月期の業績予想は公表しておりません。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期の連結業績の実績値(平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績 (A)	464	△426	△447	△470	円 銭 △30.09
当期実績 (B)	724	△399	△411	△404	△25.53
増減額 (B - A)	260	27	35	66	—
増 減 率	56.0%	—	—	—	—

2. 平成 29 年 3 月期通期の個別業績の実績値(平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績 (A)	42	△136	△632	△579	円 銭 △37.00
当期実績 (B)	258	△288	△300	△350	△22.08
増減額 (B - A)	216	△151	332	229	—
増 減 率	514.2%	—	—	—	—

3. 差異の理由

(1) 連結業績

売上高につきまして、スマートフォンアプリ事業において平成 28 年 5 月から「Arcane(アーケイン)」英語版、平成 28 年 8 月から「Arcane(アーケイン)」日本語版のダウンロード配信を開始し、配信開始後の売上高が概ね順調に推移していることにより、前期と比較し大幅に増加いたしました。

営業利益及び経常利益については、売上高増加に伴う売上総利益の増加があった一方で、Arcane(アーケイン)」の大幅増のマーケティング費用を計上したことにより、販売費及び一般管理費が増加し、前期実績値と比較して差異が生じました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、契約解除損失 32 百万円を計上している前期実績値と比較して差異が生じました。

(2) 個別業績

売上高につきましては、「Arcane(アーケイン)」英語版のダウンロード配信開始により前期実績値と比較して大幅に増加しました。

一方で、営業利益及び経常利益は、当期におけるマーケティング費用の増額計上に伴う販売費及び一般管理費の増加や前期における貸倒引当金繰入額 480 百万円及び為替差損 4 百万円の営業外費用の計上を理由として、前期実績値と比較して差異が生じました。

当期純利益は、下記「4. 特別損失の発生について」にて記載のとおり当期において特別損失を計上したことによる影響を受けています。

4. 特別損失の発生について

個別業績において特別損失として 48 百万円を計上いたしました。

内訳は連結子会社 Gala Mix Inc. 及び Gala Connect Inc. の同社株式の関係会社株式評価損として 41 百万円、連結子会社 Gala Lab Corp. に対する関係会社事業損失引当金繰入額として 7 百万円をそれぞれ計上しました。

なお、上記、関係会社株式評価損及び関係会社事業損失引当金繰入額は、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

5. 平成 30 年 3 月期業績見込みについて

本日公表の「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」においても記載しておりますが、当社及び当社グループは、スマートフォンアプリ事業における、アプリの開発やダウンロード配信が予定どおりに進まない可能性や、ダウンロード配信開始後のアプリによる課金収入の予想が極めて困難であり、また、オンラインゲーム事業における、既存タイトルのバージョンアップによる業績予想が極めて困難であることから、平成30年3月期の業績予想の発表を控えさせていただきます。

以 上